

受診券は、和歌山県がん検診推進支援事業として、対象となる年齢の方すべてに送付していますが、受診する際には、次の内容をご確認ください。

▶**症状（自覚症状）のある方**

自覚症状があると思われる方は、検診ではなく、すみやかに診療として医療機関を受診してください。状態に応じた適切な検査や治療が必要となる場合があります。

▶**がんの既往歴がある方や経過観察中の方**

原則として、すでに医療機関で、がんの治療や経過観察中の方は、このがん検診は受診できません。

▶**職場等で、がん検診を受診できる方**

職場等のがん検診を優先して受診してください。

◆ 胃内視鏡検査

国のがん検診実施による取扱い等に基づき、胃がん検診受診券を使用する内視鏡検査は、症状のない方に限っています。そのため、胃に「疾患がある（例：逆流性食道炎で服用中の方など）」または「症状がある」場合には使用できません。

また、下記の項目に該当される方も、受診できない、もしくは受診をお断りすることとなります。

なお、胃内視鏡検査は、咽喉麻酔（喉をしびれさせる飲み薬）や鼻腔麻酔（鼻をしびれさせる薬）などの薬剤を使用しての検査です。**静脈注射による鎮痛薬、鎮静剤の使用はできません。**

検診をより安全に行うことを目的としていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

▶**内視鏡検査の対象外となる方（受診券を使用して受診できません）**

- ①内視鏡検査に関連した同意書をいただけない方
- ②妊娠されている方
- ③疾患の種類にかかわらず、入院されている方
- ④消化性潰瘍などで治療中の方（ピロリ菌除菌中の方含む）
- ⑤胃全摘出された方

▶**内視鏡検査の禁忌（不相当）となる方（受診券を使用しての受診をお断りします）**

- ①咽喉、鼻腔などに重篤な疾患があり、内視鏡の挿入が出来ない方
- ②呼吸不全のある方
- ③急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- ④明らかな出血傾向またはその疑いのある方
- ⑤血圧が極めて高い方
- ⑥その他、身体的に検査に耐えられないと判断される方

＜日本消化器がん検診学会発行 胃内視鏡検診マニュアルより抜粋＞

※実施医療機関でがん検診として内視鏡検査を申し込まれていても、上記の理由で当日お断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

◆ 乳がん（マンモグラフィ）検診

下記の方は、検診時に予期できない事故が起こる可能性がありますので、受診いただけません。

- ①豊胸手術施術者
- ②心臓ペースメーカー（ICD）を装着されている方や、脳室、腹腔連絡術を受けている方
- ③妊娠中、妊娠の可能性がある方、授乳中の方

※この他、医師又は技師が受診に適しないと判断した場合は当日お断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

